

2026年度

音楽学部 第1年次

入学者選抜の課題

総合型選抜(第1回・第2回・第3回・第4回)

学校推薦型選抜(指定校)

一般選抜(A日程・B日程)

 武蔵野音楽大学

この「入学者選抜の課題」は、2026年度 本学音楽学部 第1年次入学者選抜（総合型選抜第1回・第2回・第3回・第4回、学校推薦型選抜（指定校）、一般選抜A日程・B日程）の課題曲等をお知らせするために作成したものです。

なお、詳細については、各入学者選抜要項で確認してください。

目 次

演奏学科

器楽コース・ヴィルトゥオーゾコース

有鍵楽器（ピアノ）	1
有鍵楽器（オルガン）	2
管楽器	4
打楽器	12
弦楽器	16
声楽コース・ヴィルトゥオーゾコース（声楽）	20

音楽総合学科

オープンメジャーシステム	23
作曲コース	25
音楽学コース	28
音楽教育コース	30
アートマネジメントコース	42

入学者選抜について

入学者選抜日程	44
---------	----



演奏学科

器楽コース・ヴィルトゥオーゾコース

有鍵楽器（ピアノ）

下表にて各入学者選抜区分に課せられている試験科目を確認し、該当する試験科目を漏れなく受験してください。

入学者選抜区分	志望コース	試験科目					
		楽典	外国語	面接	書類 審査	専攻実技	
						器楽	ヴィルトゥオーゾ
総合型選抜 (第1回・第2回・第3回・第4回)	器楽コース	—	—	○	○	○	—
	ヴィルトゥオーゾコース	—	—	○	○	○	○
学校推薦型選抜（指定校）	器楽コース	○	—	○	—	○	—
	ヴィルトゥオーゾコース	○	—	○	—	○	○
一般選抜（A日程・B日程）	器楽コース	○	○	○	—	○	—
	ヴィルトゥオーゾコース	○	○	○	—	○	○

楽典（50分）

- * 学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除となります。
- * 受験講習会において、楽典実力認定試験に合格した場合は免除となります。

外国語（50分）英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択。

- * 「外国語」のうち「英語」については、本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テストの成績を利用するかの内いずれかを出願時に選択できます。
なお、大学入学共通テストの成績を利用する場合は、リーディングとリスニングの成績とします。
- * 「外国語」のうち「ドイツ語」および「フランス語」については、本学独自の試験を行いませんので、大学入学共通テストの成績を利用することになります。

面接

- * 総合型選抜においては、これまでの音楽活動歴や入学後の学修の抱負等についての面接となります。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、特に準備の必要はありません。

書類審査

- * 総合型選抜において、出願時に提出する書類にて審査します。

専攻実技

*ヴィルトゥオーゾコースを志願する場合は、器楽コースの課題とヴィルトゥオーゾコースの課題の両方を受験してください。

[器楽コース]

専攻実技 次の[A][B]両方を受験すること（暗譜、繰り返しなし）。
受験に際しては、[A][B]の順に続けて演奏する。

- [A] 次の1.と2.の両方を演奏する（演奏順は自由）。
- Chopin エチュード集 Op.10または Op.25の中から1曲（Op.10-6、Op.25-7を除く）。
 - J. S. Bach 平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻の中から1曲（プレリュードとフーガ）、あるいは Haydn、W. A. Mozart、Beethoven のソナタの第1楽章または終楽章。
- [B] 次のグループより1人の作曲家を選び、任意の作品を演奏する（[A]で選択したものは除く）。
- J. S. Bach（第3者による編曲作品は不可）、Haydn、W. A. Mozart、Beethoven、Weber、Schubert、Mendelssohn、Chopin（エチュードを除く）、Schumann、Liszt、Brahms、Saint-Saëns、Tchaikovsky、Grieg、Fauré、Debussy、Scriabin、Rachmaninoff、Ravel、Bartók、Prokofieff
（5分～10分程度。複数曲も可。ソナタからの楽章の抜粋および組曲等からの抜粋も可。ただし、8分程度でカットすることがある。）

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の1. 2. 3. より2つのグループを選び、各々1人ずつ作曲家を選択し、合わせて15分以上のプログラムを組み演奏する（2. 3. 内の同一作曲家による複数曲は可）。ただし、器楽コース有鍵楽器ピアノ専攻実技の試験で演奏する作品と重複しないこと（暗譜、繰り返しなし、演奏順は自由）。

- Haydn、W. A. Mozart、Beethoven のソナタの第1楽章または終楽章
- Weber、Schubert、Mendelssohn、Chopin（エチュードを除く）、Schumann、Liszt、Brahms、Tchaikovsky、Grieg
- Saint-Saëns、Fauré、Debussy、Scriabin、Rachmaninoff、Ravel、Bartók、Stravinsky、Prokofieff

有鍵楽器（オルガン）

下表にて各入学者選抜区分に課せられている試験科目を確認し、該当する試験科目を漏れなく受験してください。

入学者選抜区分	志望コース	試験科目						
		楽典	外国語	面接	書類 審査	専攻実技		
						器楽	副科ピアノ	ヴィルトゥオーゾ
総合型選抜 (第1回・第2回・第3回・第4回)	器楽コース	—	—	○	○	○	—	—
	ヴィルトゥオーゾコース	—	—	○	○	○	—	○
学校推薦型選抜（指定校）	器楽コース	○	—	○	—	○	—	—
	ヴィルトゥオーゾコース	○	—	○	—	○	—	○
一般選抜（A日程・B日程）	器楽コース	○	○	○	—	○	○	—
	ヴィルトゥオーゾコース	○	○	○	—	○	○	○

楽典（50分）

- *学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除となります。
- *受験講習会において、楽典実力認定試験に合格した場合は免除となります。

外国語（50分）英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択。

* 「外国語」のうち「英語」については、本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テストの成績を利用するかのをいずれかを出願時に選択できます。

なお、大学入学共通テストの成績を利用する場合は、リーディングとリスニングの成績とします。

* 「外国語」のうち「ドイツ語」および「フランス語」については、本学独自の試験を行いませんので、大学入学共通テストの成績を利用することになります。

面接

* 総合型選抜においては、これまでの音楽活動歴や入学後の学修の抱負等についての面接となります。

* 学校推薦型選抜、一般選抜においては、特に準備の必要はありません。

書類審査

* 総合型選抜において、出願時に提出する書類にて審査します。

専攻実技

* ヴィルトゥオーゾコースを志願する場合は、器楽コースの課題とヴィルトゥオーゾコースの課題の両方を受験してください。

【器楽コース】

1. 専攻実技 次の[A][B]両方を受験すること（暗譜の必要なし）。

[A] 課題曲 J. S. Bach Orgelbüchlein（オルガン小曲集）より任意の1曲を演奏する。

[B] 自由曲 任意の独奏曲を演奏する（[A]の曲と重複しないこと。5分～10分程度。複数曲も可。ソナタからの楽章の抜粋および組曲等からの抜粋も可。ただし、8分程度でカットすることがある）。

※アシスタントが必要な場合は本学で用意する。試験当日にレジスタータイムを与える。

2. 副科ピアノ

Czerny Op.740（ツェルニー 50番）より任意の1曲（暗譜の必要なし、繰り返しなし）。

【ヴィルトゥオーゾコース】

次の6曲の中から1曲を選び演奏する。ただし、器楽コース有鍵楽器オルガン専攻実技の自由曲と重複しないこと（暗譜の必要なし）。

J. S. Bach	Praeludium et Fuga	ハ長調 BWV531	ニ短調 BWV539
		ニ長調 BWV532	ト長調 BWV541
		イ長調 BWV536	イ短調 BWV543

使用するオルガンの仕様（事前に練習ができます）

Pedal	I. Hauptwerk		II. Schwellwerk		III. Solowerk	
1. Choralbass 4'	4. Mixtur 3f		9. Terz 1 3/5'		15. Klarinette 8'	
2. Violon 8'	5. Larigot 1 1/3'		10. Octave 2'		16. Dolkan 8'	
3. Subbass 16'	6. Blockflöte 2'		11. Quinte 1 2/3'			
	7. Principal 4'		12. Offenflöte 4'			
	8. Gedackt 8'		13. Rohrflöte 8'			
			14. Tremulant			
III / II	III / I	II / I	III / P	II / P	I / P	

管楽器

下表にて各入学者選抜区分に課せられている試験科目を確認し、該当する試験科目を漏れなく受験してください。

入学者選抜区分	志望コース	試験科目						
		楽典	外国語	面接	書類 審査	専攻実技		
						器楽	副科ピアノ	ヴァルトゥオーゾ
総合型選抜 (第1回・第2回・第3回・第4回)	器楽コース	—	—	○	○	○	—	—
	ヴァルトゥオーゾコース	—	—	○	○	○	—	○
学校推薦型選抜 (指定校)	器楽コース	○	—	○	—	○	—	—
	ヴァルトゥオーゾコース	○	—	○	—	○	—	○
一般選抜 (A日程・B日程)	器楽コース	○	○	○	—	○	○	—
	ヴァルトゥオーゾコース	○	○	○	—	○	○	○

楽典 (50分)

- * 学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除となります。
- * 受験講習会において、楽典実力認定試験に合格した場合は免除となります。

外国語 (50分) 英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択。

- * 「外国語」のうち「英語」については、本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テストの成績を利用するかのをいずれかを出願時に選択できます。
なお、大学入学共通テストの成績を利用する場合は、リーディングとリスニングの成績とします。
- * 「外国語」のうち「ドイツ語」および「フランス語」については、本学独自の試験を行いませんので、大学入学共通テストの成績を利用することになります。

面接

- * 総合型選抜においては、これまでの音楽活動歴や入学後の学修の抱負等についての面接となります。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、特に準備の必要はありません。

書類審査

- * 総合型選抜において、出願時に提出する書類にて審査します。

専攻実技

- * すべての楽器とも伴奏なし、音階は暗譜で演奏してください。器楽コースの課題曲、ヴァルトゥオーゾコースの課題については暗譜の必要はありません。特記された曲以外の版は自由です。
- * ヴァルトゥオーゾコースを志願する場合は、器楽コースの課題とヴァルトゥオーゾコースの課題の両方を受験してください。
- * ヴァルトゥオーゾコースにおける受験曲の演奏箇所は、当日試験場で指示する場合があります。

■フルート

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B]両方を受験すること。

- [A] 音階 すべての長調および短調（和声短音階）の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
譜例のように2オクターブを長調はレガートで、短調はタンギングで演奏する（暗譜）。



[B] 課題曲 次の7曲の中から1曲を選び演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示をする）。

- C. J. Andersen 24 Studies Op.21 第2番、第4番、第10番、第24番（Schirmer版）
E. Köhler 12 medium difficult exercises Op.33の2 第5番、第8番、第10番

2. 副科ピアノ 11ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の[A][B]両方を[A][B]の順で演奏する。

[A] A. B. Fürstenau 24 Übungen, Capricen und Präludien Op.125より No. 4, No. 8, No.10のいずれかを選び演奏する。

[B] 次の1. から9. の中から1つを選び演奏する。

1. E. Bozza Image Op.38
2. S. Karg - Elert Sonata appassionata fis moll Op.140
3. S. Karg - Elert 30 Studies Op.107 No.30 (Chaconne)
4. J. Rivier Oiseaux tendres
5. L. Berio Sequenza I
6. C. Halffter Debla (Solo VI)
7. 一柳 慧 忘れ得ぬ記憶の中に
8. I. Yun Etüden より No.5
9. P. Hindemith 8 Stücke より 1、2、3、5、6、8

■オーボエ

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B][C]を受験すること。

- [A] 音階 次に指定する長調、短調 各8つの調性の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
B dur, H dur, C dur, Des dur, D dur, Es dur, E dur, F dur, b moll, h moll, c moll, cis moll, d moll,
es moll, e moll, f moll（mollはすべて和声短音階で演奏する）
譜例のように2オクターブをタンギングで演奏する（暗譜）。



[B] 課題曲 次の中から任意の1曲を選び演奏する。

- Salviani Studi per Oboe Vol.2 C dur
第2番、第3番、第4番、第5番、第6番、第7番、第8番

[C] 課題曲 次の中から任意の1曲を選び演奏する。

- W. Ferling 48 Etüden 第17番、第25番、第33番
L. Wiedemann 45 Etüden für Oboe 第9番、第12番、第13番、第29番、第30番

2. 副科ピアノ 11ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の **A** **B** 両方を **A** **B** の順で演奏する。

A 次の4曲の中から1曲を選び演奏する（繰り返しなし）。

G. P. Telemann 12 Fantasien für Flöte より第1番、第2番、第6番、第7番

B 次の4曲の中から1曲を選び演奏する（カデンツァなし）。

W. A. Mozart Konzert C dur KV314 第1楽章

L. A. Lebrun Konzert Nr. 1 d moll 第1楽章

F. Krommer Konzert F dur Op.52 第1楽章

F. J. Haydn Konzert C dur 第1楽章

■クラリネット

[器楽コース]

●B♭クラリネットが主であるが、Esクラリネット、Altoクラリネット、Bassクラリネットでも受験可能である。

ただし、入学後はB♭クラリネットを中心にレッスンをを行う。

●音階は上記の楽器すべてに共通。

1. 専攻実技 次の **A** **B** 両方を受験すること。

A 音階 調号が#・♭それぞれ3個までの長調および短調（和声短音階、旋律短音階のどちらでもよい）の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。

譜例のように長調はレガートで、短調はスタッカートで演奏する（暗譜）。



B 課題曲 【B♭クラリネットを受験する者】

次の2曲の中から1曲を選び演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示をする）。

C. M. v. Weber Concertino Es dur Op.26

C. Stamitz Konzert Nr.3 より 第1楽章および第2楽章

【Esクラリネット、Altoクラリネット、Bassクラリネットを受験する者】

次のエチュードの中から1曲を選び演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示で指定する場がある）。

C. Rose 32 Etudes

2. 副科ピアノ 11ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の2曲の中から1曲を選び演奏する。

C. M. v. Weber Konzert Nr. 1 f moll Op.73 第1楽章および第2楽章

C. M. v. Weber Konzert Nr. 2 Es dur Op.74 第1楽章および第2楽章

■サクソフォン

[器楽コース]

- アルト・サクソフォンが基本であるが、ソプラノ・サクソフォン、テナー・サクソフォン、バリトン・サクソフォンのいずれの楽器でも受験可能である。ただし、入学後はアルト・サクソフォンを中心にレッスンをを行う。
- 音階と課題曲は上記の楽器すべてに共通。

1. 専攻実技 次の[A][B]両方を受験すること。

- [A] 音階 すべての長調および短調（和声短音階）の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。譜例のように長調はレガートで、短調はスタッカートで演奏する（暗譜）。

- [B] 課題曲 次の1. 2.の中からそれぞれ1曲ずつ選び、1. 2.の順で演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示をする）。

F. W. Ferling Enseignement du Saxophone 48 Etudes (A. Leduc 版)

1. 第5番、第11番、第17番
2. 第6番、第12番、第18番

2. 副科ピアノ 11ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の5曲の中から1曲を選び演奏する。

- P. Creston Sonata Op.19
- P. Maurice Tableaux de Provence (H. Lemoine 版)
- D. Milhaud Scaramouche (Salabert 版)
- R. Boutry Divertimento (A. Leduc 版)
- A. Glazounov et A. Petiot Concerto en mi bémol (A. Leduc 版)

■ファゴット

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B]両方を受験すること。

- [A] 音階 すべての長調および短調（和声短音階）の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。譜例のように2オクターブを演奏する（暗譜）。

- [B] 課題曲 次の4曲を準備し、その中から試験初日に掲示により指定された部分を演奏する。

J. Weissenborn Fagottstudien Op.8 第2巻 (Peters 版)
第4番、第8番、第13番、第15番

2. 副科ピアノ 11ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の曲を演奏する。

C. M. v. Weber Konzert für Fagott und Orchester F dur Op.75 第1楽章および第2楽章

■ホルン

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B]両方を受験すること。

[A] 音階

次に指定する長調、短調 各4つの調性の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。

As dur, A dur, B dur, C dur, as moll, a moll, b moll, c moll (すべて実音表記、mollはすべて和声短音階で演奏する)

譜例のように演奏する(特にレガート、スタッカートの必要なし。暗譜)。



[B] 課題曲

次の3曲の中から1曲を選び演奏する(演奏箇所については、試験初日に掲示をする)。

W. A. Mozart Konzert Rondo Es dur K.371

W. A. Mozart Konzert Nr.3 Es dur K.447 第1楽章(カデンツァなし)

Saint-Saëns Morceau de concert Op.94 より第1部(第2変奏まで)

2. 副科ピアノ 11ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の2曲を記載順に演奏する。

W. A. Mozart Konzert für Horn und Orchester Nr.4 Es dur K.495 より 第1楽章および第2楽章

C. Kopprasch 60 Studies より No.15

■トランペット

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B]両方を受験すること。

[A] 音階

次に指定する長調、短調 各6つの調性の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。

F dur, Ges dur, G dur, As dur, A dur, B dur, f moll, ges moll, g moll, as moll, a moll, b moll (すべて実音表記、mollはすべて和声短音階で演奏する)

譜例のように2オクターブを演奏する(特にレガート、スタッカートの必要なし。暗譜)。

B \flat 管で演奏すること。



(この譜例は実音 F dur)

㊦ 課題曲 次の4曲の中から1曲を選び演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示をする）。

A. Corelli Sonata VIII Transcribed by R. Bernard Fitzgerald

第1楽章および第2楽章

S. Hering 28 Melodious and Technical Etudes (C. Fischer 版)

第1番 Allegro Moderato

第4番 Allegretto

T. Charlier 36 Études Transcendantes (A. Leduc 版)

第1番 De L'articulation Allegro

2. 副科ピアノ 11ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の1. 2. 3. の中から1つを選び、B♭管で演奏する。

1. T. Charlier 36 Études Transcendantes (A. Leduc 版)

①第2番 Du Style Allegretto

②第5番 De L'articulation Allegro assai

①②の順で演奏する。

2. E. Bozza Rustiques (A. Leduc 版)

3. T. Charlier Solo de Concours (Schott 版)

■トロンボーン (テナーで受験する者)

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の㊦㊧両方を受験すること。

㊦ 音階

すべての長調および短調（和声短音階）の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。譜例のように2オクターブを演奏する（特にレガート、スタッカートの必要なし。暗譜）。

㊧ 課題曲 次の3曲の中から1曲を選び演奏する。

C. Kopprasch 60 Studies Book I 第14番 Allegro (C. Fischer, 全音楽譜出版社 版)

C. Kopprasch 60 Studies Book II 第48番 Adagio (第40小節まで)

(C. Fischer, 全音楽譜出版社 版)

A. Guilmant Concert piece (冒頭の Andante sostenuto から第26小節まで、および2回目の

Allegro moderato から最後まで) (Schott & Co. Ltd., International Music Company 版)

2. 副科ピアノ 11ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の曲を演奏する。

E. Bozza Ballade

■トロンボーン (バスで受験する者)

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B]両方を受験すること。

[A] 音階 すべての長調および短調（和声短音階）の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。譜例のように2オクターブを演奏する（特にレガート、スタッカートの必要なし。暗譜）。

[B] 課題曲 次の3曲の中から1曲を選び演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示をする）。

- O. Blume 36 Studies for Trombone with F Attachment 第2番 へ長調 (C. Fischer 版)
 C. Kopprasch 60 Selected Studies for BB flat Tuba 第14番 Allegro
 (C. Fischer, R. King, Hofmeister 版)
 C. Kopprasch 60 Selected Studies for BB flat Tuba 第47番 Andante (第40小節まで)
 (R. King 版)

2. 副科ピアノ 11ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の曲を演奏する。

E. Bozza New Orleans

■ユーフォニアム

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B]両方を受験すること。

[A] 音階 次に指定する長調、短調 各6つの調性の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。F dur, Fis dur, G dur, As dur, A dur, B dur, f moll, fis moll, g moll, as moll, a moll, b moll（すべて実音表記、mollはすべて和声短音階で演奏する）
 譜例のように2オクターブを演奏する（特にレガート、スタッカートの必要なし。暗譜）。

[B] 課題曲 次の1. 2.の中からそれぞれ1曲ずつ選び、2曲を1. 2.の順で演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示をする）。

1. ① J. B. Arban Method for Trombone Characteristic Studies 第1番
 ② C. Kopprasch 60 Studies 第22番
 2. J. Rochut Melodious Etudes for Trombone Book I 第3番、第4番、第5番

2. 副科ピアノ 11ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の2曲を1. 2.の順で演奏する。

1. C. Kopprasch 60 Studies 第33番（繰り返しなし）
 2. P. V. De La Nux Concert piece Trombone or Baritone and Piano

■チューバ

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B]両方を受験すること。

[A] 音階

次に指定する長調、短調 各7つの調性の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。

F dur, G dur, A dur, B dur, C dur, D dur, Es dur, d moll, e moll, fis moll, g moll, a moll, h moll, c moll
(すべて実音表記、moll はすべて和声短音階で演奏する)

譜例のように2オクターブを演奏する(特にレガート、スタッカートの必要なし。暗譜)。



[B] 課題曲

次の1. 2.の中からそれぞれ1曲ずつ選び、2曲を1. 2.の順で演奏する(演奏箇所については、試験初日に掲示をする)。

1. C. Kopprasch 60 Studies 第7番、第14番、第22番
2. M. Bordogni 43 Bel Canto Studies 第2番、第3番、第10番

2. 副科ピアノ 下記を確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の曲を演奏する(C管またはB♭管で演奏すること)。

A. Lebedjew Konzert Nr. 1

2. 副科ピアノ

次の曲の中から1曲を選び演奏する(暗譜の必要なし、繰り返しなし)。

ただし、長い場合はカットすることがある。

- | | |
|-----------------|--|
| 1. J. S. Bach | インヴェンションより1曲、またはシンフォニアより1曲 |
| 2. Kuhlau | ソナチネ Op.20-No. 1、2、3 Op.55-No. 1、2、3の中から第1楽章 |
| 3. Clementi | ソナチネ Op.36-No. 1、2、3、4、5、6の中から第1楽章 |
| 4. Dussek | ソナチネ Op.20-No. 1 第1楽章 |
| 5. Haydn | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 6. W. A. Mozart | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 7. Beethoven | ソナタ Op.2-1から Op.79までの第1楽章または終楽章 |

打楽器

下表にて各入学者選抜区分に課せられている試験科目を確認し、該当する試験科目を漏れなく受験してください。

入学者選抜区分	志望コース	試験科目						
		楽典	外国語	面接	書類 審査	専攻実技		
						器楽	副科ピアノ	ヴァルトゥオーゾ
総合型選抜 (第1回・第2回・第3回・第4回)	器楽コース	—	—	○	○	○	—	—
	ヴァルトゥオーゾコース	—	—	○	○	○	—	○
学校推薦型選抜 (指定校)	器楽コース	○	—	○	—	○	—	—
	ヴァルトゥオーゾコース	○	—	○	—	○	—	○
一般選抜 (A日程・B日程)	器楽コース	○	○	○	—	○	○	—
	ヴァルトゥオーゾコース	○	○	○	—	○	○	○

楽典 (50分)

- * 学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除となります。
- * 受験講習会において、楽典実力認定試験に合格した場合は免除となります。

外国語 (50分) 英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択。

- * 「外国語」のうち「英語」については、本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テストの成績を利用するかをいずれかを出願時に選択できます。
なお、大学入学共通テストの成績を利用する場合は、リーディングとリスニングの成績とします。
- * 「外国語」のうち「ドイツ語」および「フランス語」については、本学独自の試験を行いませんので、大学入学共通テストの成績を利用することになります。

面接

- * 総合型選抜においては、これまでの音楽活動歴や入学後の学修の抱負等についての面接となります。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、特に準備の必要はありません。

書類審査

- * 総合型選抜において、出願時に提出する書類にて審査します。

専攻実技

- * すべての楽器とも音階は暗譜で演奏してください。器楽コースの課題曲、ヴァルトゥオーゾコースの課題については暗譜の必要はありません。特記された曲以外の版は自由です。
- * ヴァルトゥオーゾコースを志願する場合は、器楽コースの課題とヴァルトゥオーゾコースの課題の両方を受験してください。
- * ヴァルトゥオーゾコースにおける受験曲の演奏箇所は、当日試験場で指示する場合があります。

■マリンバ

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B][C]を受験すること。

[A] 小太鼓 次のの中から当日試験場で指定する。響線を入れて演奏する。

小太鼓基本奏法「二つ打ち」
小太鼓基本奏法「五つ打ち」

[B] 音階 [マリンバ]

すべての長調および短調（和声短音階）の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
譜例のように演奏する（暗譜）。

M.M. ♩ = 100~132

[C] 課題曲 [マリンバ]

次の8曲の中から2曲を選び、記載順に演奏する。マレットの選択はすべて自由。

J. S. Bach Sonaten und Partiten für Violine Solo BWV 1001-1006 (Peters 版)

Sonata I より Adagio (第13小節1拍目まで)
Fuga Allegro (第36小節2拍目まで)
Presto (第54小節まで。繰り返しなし)
Partita III より Preludio (第66小節まで)

三善 晃 組曲「会話」より

1. やさしいお話
2. よかったね、あれ……を何回も
3. いつまでも くやしい
4. つじつまのあわない報告

2. 副科ピアノ 15ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

自由曲を演奏する（10分以上15分以内。複数曲も可）。

ただし、器楽コースマリンバ専攻実技の課題曲として記載されている曲をすべて除く。

なお、楽譜（1部）を出願書類とともに提出すること。

■打楽器

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B][C]を受験すること。

[A] 音階 [マリンバ]

次の長調の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
C dur, G dur, D dur, A dur, F dur, B dur, Es dur
譜例のように演奏する (暗譜)。



[B] 小太鼓

次の中から当日試験場で指定する。響線を入れて演奏する。

小太鼓基本奏法「二つ打ち」
小太鼓基本奏法「五つ打ち」

[C] 課題曲 [小太鼓]

次の1. 2. 両方を受験すること (1. 2. の順で演奏する)。

1. 次の4曲を準備し、その中から試験初日に掲示により指定された2曲を、下記に示したテンポで演奏する (繰り返しなし)。

W. F. Ludwig Collection (of) Drum Solos
Dedekii (D.S. あり) ♩ = 92 ~ 100
Capt. Whiting's ♩ = 112 ~ 120
The Guard of The Standard ♩ = 112 ~ 120
Fancy $\frac{6}{8}$ ♩ = 88 ~ 96

2. 次の4曲を準備し、その中から試験初日に掲示により指定された1曲を演奏する。

A. J. Cirone Portraits in rhythm (Belwin Mills 版)
第3番、第6番、第13番、第50番

2. 副科ピアノ 15ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の[A][B]両方を演奏する。

[A] 次の10曲の中から当日試験場で指定された2曲を演奏する。

すべて ♩ = 112 ~ 120 で演奏する。ただし、 $\frac{6}{8}$ 拍子の曲は、♩ = 88 ~ 96 のテンポで演奏すること。

C. Wilcoxon The All-American Drummer 150 Rudimental Solos

第1番、第2番、第3番、第4番、第5番、第6番、第7番、第9番、第10番、第19番

[B] 次の3曲の中から1曲を選び演奏する。

B. Lylloff Aarhus etude No.9

A. Masson Prim for snare drum (Bim 版)

北爪 道夫 Side by side (新・旧どちらのバージョンも可)

■ティンパニ

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B][C][D]を受験すること。

[A] 音階 [マリンバ]

次の長調の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。

C dur, G dur, D dur, A dur, F dur, B dur, Es dur

譜例のように演奏する（暗譜）。



[B] 小太鼓 次のの中から当日試験場で指定する。響線を入れて演奏する。

小太鼓基本奏法「二つ打ち」

小太鼓基本奏法「五つ打ち」

[C] ティンパニ ティンパニのチューニング（当日ピアノで与えた音程を作ること）

ティンパニの基本奏法 ロール *pp* < *ff* > *pp*（約30秒）

[D] 課題曲 [ティンパニ]

次の7曲を準備し、その中から試験初日に掲示により指定された2曲を演奏する（音程はピアノで与える）。

R. Hochrainer Etudes for Timpani Vol.1 (Doblinger 版)

第13番、第32番、第34番、第36番、第40番、第42番、第45番

2. 副科ピアノ 下記を確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の4曲を記載順に演奏する（最初の曲の音程をピアノで与える）。

R. Hochrainer Etudes for Timpani Vol.2 (Doblinger 版)

第11番、第14番、第54番、第50番

2. 副科ピアノ

次の曲の中から1曲を選び演奏する（暗譜の必要なし、繰り返しなし）。

ただし、長い場合はカットすることがある。

- | | |
|-----------------|--|
| 1. J. S. Bach | インヴェンションより1曲、またはシンフォニアより1曲 |
| 2. Kuhlau | ソナチネ Op.20-No. 1、2、3 Op.55-No. 1、2、3の中から第1楽章 |
| 3. Clementi | ソナチネ Op.36-No. 1、2、3、4、5、6の中から第1楽章 |
| 4. Dussek | ソナチネ Op.20-No. 1 第1楽章 |
| 5. Haydn | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 6. W. A. Mozart | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 7. Beethoven | ソナタ Op.2-1から Op.79までの第1楽章または終楽章 |

弦楽器

下表にて各入学者選抜区分に課せられている試験科目を確認し、該当する試験科目を漏れなく受験してください。

入学者選抜区分	志望コース	試験科目						
		楽典	外国語	面接	書類 審査	専攻実技		
						器楽	副科ピアノ	ヴァルトゥオーゾ
総合型選抜 (第1回・第2回・第3回・第4回)	器楽コース	—	—	○	○	○	—	—
	ヴァルトゥオーゾコース	—	—	○	○	○	—	○
学校推薦型選抜 (指定校)	器楽コース	○	—	○	—	○	—	—
	ヴァルトゥオーゾコース	○	—	○	—	○	—	○
一般選抜 (A日程・B日程)	器楽コース	○	○	○	—	○	○	—
	ヴァルトゥオーゾコース	○	○	○	—	○	○	○

楽典 (50分)

- * 学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除となります。
- * 受験講習会において、楽典実力認定試験に合格した場合は免除となります。

外国語 (50分) 英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択。

- * 「外国語」のうち「英語」については、本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テストの成績を利用するかのいずれかを出願時に選択できます。
なお、大学入学共通テストの成績を利用する場合は、リーディングとリスニングの成績とします。
- * 「外国語」のうち「ドイツ語」および「フランス語」については、本学独自の試験を行いませんので、大学入学共通テストの成績を利用することになります。

面接

- * 総合型選抜においては、これまでの音楽活動歴や入学後の学修の抱負等についての面接となります。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、特に準備の必要はありません。

書類審査

- * 総合型選抜において、出願時に提出する書類にて審査します。

専攻実技

- * ヴァルトゥオーゾコースを志願する場合は、器楽コースの課題とヴァルトゥオーゾコースの課題の両方を受験してください。
- * ヴァルトゥオーゾコースの課題については、すべての楽器とも暗譜、繰り返しなしで演奏してください。
ヴァルトゥオーゾコース課題の試験時における伴奏について、ピアノ伴奏のある曲で受験する場合は、伴奏なしで受験しても構いません。伴奏つきで受験する場合は、伴奏者および譜めくりを各自で同行してください (ただし、本学園に勤務する大学教職員を除きます)。伴奏の有無は採点には加味されません。

■ヴァイオリン

[器楽コース]

1. 専攻実技 次を受験すること。

任意の協奏曲より第1楽章または終楽章を演奏する。演奏時間は7分程度とする（暗譜、伴奏なし、繰り返しなし、時間を超えた場合はカットする）。

2. 副科ピアノ 19ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の[A]から[D]を[A][B][C][D]の順に演奏する。

受験に際しては、16ページ「専攻実技」の注記を参照のこと。

- [A] Carl Flesch : Scale System より任意の調を選び、第5番の12小節まで、第6番、第7番、第8番のそれぞれ4小節までを演奏する。スラーはハ長調のものと同様に演奏をする。運指は自由とし、楽譜の版はC. Fischer 版とする。
- [B] J. S. Bach 無伴奏ソナタ、無伴奏パルティータの中から1つの楽章
- [C] Paganini 24のカプリス Op. 1の中から1曲、またはそれと同程度のエチュード、カプリスの中から1曲
- [D] 任意の協奏曲より第1楽章または終楽章（演奏時間は10分程度とする。この時間を超えた際は、カットする場がある。）

■ヴィオラ

[器楽コース]

1. 専攻実技 次を受験すること。

任意の協奏曲より1つの楽章（緩徐楽章は不可）、またはそれと同程度の自由曲を演奏する。演奏時間は7分程度とする（暗譜、伴奏なし、繰り返しなし、時間を超えた場合はカットする）。

2. 副科ピアノ 19ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の[A]から[C]を[A][B][C]の順に演奏する。

受験に際しては、16ページ「専攻実技」の注記を参照のこと。

- [A] Carl Flesch : Scale System より任意の調を選び、第5番の12小節までを演奏する。スラーはハ長調のものと同様に演奏する。運指は自由とし、楽譜の版は問わない。
- [B] 次の1. 2. のいずれかを選び演奏する。
 - 1. J. S. Bach 無伴奏チェロ組曲第1番から第6番の中から1つの楽章（ヴィオラに編曲されたもの）
 - 2. Campagnoli 41のカプリス Op.22の中から1曲、またはそれと同程度のエチュード、カプリスの中から1曲
- [C] 任意の協奏曲より第1楽章または終楽章（演奏時間は10分程度とする。この時間を超えた際は、カットする場がある。）

■チェロ

[器楽コース]

1. 専攻実技 次を受験すること。

任意の協奏曲、ソナタまたは独奏曲（必ず速い楽章を含むこと。同一楽曲からの複数の楽章も可）を演奏する。演奏時間は5分～7分程度とする（暗譜、伴奏なし、繰り返しなし、時間を超えた場合はカットする）。

2. 副科ピアノ 19ページを確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の[A]から[C]を[A] [B] [C]の順に演奏する。

受験に際しては、16ページ「専攻実技」の注記を参照のこと。

- [A] 任意の調を選び3オクターブの音階を演奏する。速度、運指は自由とし、譜例のようにスラーをつけて演奏する。

例

The example shows a 3-octave scale in 4/4 time, starting on G2. The first line is in bass clef, the second in alto clef, and the third in bass clef. The scale is marked with a fermata (V) and slurs. The final note is a whole note with a fermata.

- [B] 次の1. 2. のいずれかを選び演奏する。

1. J. S. Bach 無伴奏組曲第1番から第6番の中から1つの楽章
2. Duport エチュード、またはそれと同程度のエチュードの中から1曲

- [C] 任意の協奏曲より第1楽章または終楽章（演奏時間は10分程度とする。この時間を超えた際は、カットする場合がある。）

■コントラバス

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B]を受験すること。

受験に際しては、[A][B]の順で演奏すること（暗譜の必要なし、伴奏なし、繰り返しなし）。

- [A] 音階 任意の調を選び2オクターブの音階を演奏する。
速度、運指は自由とし、譜例のようにスラーをつけて演奏する。

例



- [B] 1. 2. のいずれかを選び演奏する。
1. 任意の協奏曲の中から第1楽章、または第3楽章
2. 任意のソナタの中から第1楽章および第2楽章

2. 副科ピアノ 下記を確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の[A][B]を[A][B]の順で演奏する。

受験に際しては、16ページ「専攻実技」の注記を参照のこと。

- [A] O. Ruhm Progressive Etüden für Kontrabass Heft 2 の中から1曲（Doblinger版）
[B] 任意の協奏曲の第1楽章および第2楽章、または第2楽章および第3楽章（演奏時間は10分程度とする。この時間を超えた際は、カットする可能性がある。）

■ハープ

[器楽コース]

1. 専攻実技 次の2曲を任意に選び演奏すること（暗譜、繰り返しなし）。

練習曲 1曲（演奏時間は3分程度。この時間を超えた場合はカットする。）

独奏曲 1曲（演奏時間は7分程度。この時間を超えた場合はカットする。）

2. 副科ピアノ 下記を確認のこと。

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の[A][B]を[A][B]の順で演奏する。

受験に際しては、16ページ「専攻実技」の注記を参照のこと。

- [A] Nadermann Sept Sonatinas Progressives の中の任意の1曲（全楽章）
[B] 任意の独奏曲（ソナタでも可。演奏時間は10分程度とする。この時間を超えた際は、カットする可能性がある。）

2. 副科ピアノ

次の曲の中から1曲を選び演奏する（暗譜の必要なし、繰り返しなし）。

ただし、長い場合はカットすることがある。

- | | |
|-----------------|--|
| 1. J. S. Bach | インヴェンションより1曲、またはシンフォニアより1曲 |
| 2. Kuhlau | ソナチネ Op.20-No. 1、2、3 Op.55-No. 1、2、3の中から第1楽章 |
| 3. Clementi | ソナチネ Op.36-No. 1、2、3、4、5、6の中から第1楽章 |
| 4. Dussek | ソナチネ Op.20-No. 1 第1楽章 |
| 5. Haydn | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 6. W. A. Mozart | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 7. Beethoven | ソナタ Op.2-1からOp.79までの第1楽章または終楽章 |

声楽コース・ヴィルトゥオーゾコース（声楽）

下表にて各入学者選抜区分に課せられている試験科目を確認し、該当する試験科目を漏れなく受験してください。

入学者選抜区分	志望コース	試験科目						
		楽典	外国語	面接	書類 審査	専攻実技		
						声楽	副科ピアノ	ヴィルトゥオーゾ
総合型選抜 (第1回・第2回・第3回・第4回)	声楽コース	—	—	○	○	○	—	—
	ヴィルトゥオーゾコース	—	—	○	○	○	—	○
学校推薦型選抜（指定校）	声楽コース	○	—	○	—	○	—	—
	ヴィルトゥオーゾコース	○	—	○	—	○	—	○
一般選抜（A日程・B日程）	声楽コース	○	○	○	—	○	○	—
	ヴィルトゥオーゾコース	○	○	○	—	○	○	○

楽典（50分）

- * 学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除となります。
- * 受験講習会において、楽典実力認定試験に合格した場合は免除となります。

外国語（50分）英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択。

- * 「外国語」のうち「英語」については、本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テストの成績を利用するかのをいずれかを出願時に選択できます。
なお、大学入学共通テストの成績を利用する場合は、リーディングとリスニングの成績とします。
- * 「外国語」のうち「ドイツ語」および「フランス語」については、本学独自の試験を行いませんので、大学入学共通テストの成績を利用することになります。

面接

- * 総合型選抜においては、これまでの音楽活動歴や入学後の学修の抱負等についての面接となります。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、特に準備の必要はありません。

書類審査

- * 総合型選抜において、出願時に提出する書類にて審査します。

専攻実技

* ヴィルトゥオーゾコースを志願する場合は、声楽コースの課題とヴィルトゥオーゾコースの課題の両方を受験してください。

[声楽コース]

1. 専攻実技 次の[A][B]両方を受験すること。本学で選任した者が伴奏をする。

[A] 課題曲 次の1. および2. を1. 2. の順に演奏すること。調性は指定の中から選ぶこと。

1. 次の20曲の中から2曲を準備し、その中から当日試験場で指定された1曲を演奏する（原語、暗譜）。

・ Beethoven	Ich liebe dich	ホ長調	へ長調	ト長調	
・ Schubert	An die Musik	ハ長調	ニ長調		
・ Schubert	Frühlingsglaube	変ト長調	変イ長調		
・ Schumann	Die Lotosblume	変ホ長調	へ長調		
・ Rosa (Mancia)	Star vicino	ホ長調	ト長調	イ長調	変ロ長調
・ Rosa	Vado ben spesso cangiando loco	変イ長調	イ長調	変ロ長調	ハ長調
・ Caccini	Amor ch'attendi	ホ長調	ト長調	イ長調	
・ A. Scarlatti	Se tu della mia morte	ホ短調	へ短調	ト短調	
・ A. Scarlatti	Sento nel core	ニ短調	ホ短調	へ短調	ト短調
・ A. Scarlatti	Già il sole dal Gange	へ長調	ト長調	変イ長調	変ロ長調
・ A. Scarlatti	Le violette	へ長調	変イ長調	変ロ長調	ロ長調
・ Gasparini	Lasciar d'amarti	ニ短調	へ短調	ト短調	
・ Gasparini	Caro laccio	変ニ長調	変ホ長調	へ長調	
・ Caldara	Sebben, crudele	ハ短調	ニ短調	ホ短調	
・ Durante	Vergin, tutto amor	ロ短調	ハ短調	ニ短調	
・ Paisiello	Nel cor più non mi sento	変ホ長調	ホ長調	へ長調	ト長調
・ Giordani	Caro mio ben	ニ長調	変ホ長調	へ長調	
・ Bellini	Ma rendi pur contento	変ト長調	変イ長調		
・ Bellini	Vaga luna, che inargenti	変イ長調	ハ長調		
・ Tosti	Sogno	変イ長調	変ロ長調		

2. 次の11曲の中から1曲を選び演奏する（暗譜）。

・ 瀧 廉太郎	荒城の月（1番、2番のみ）	変ロ短調	ハ短調	ニ短調
・ 山田 耕作	この道（1番、2番のみ）	ニ長調	ホ長調	へ長調
・ 信時 潔	北秋の	変ロ長調	ハ長調	ニ長調
・ 信時 潔	行々子	ニ長調	ホ長調	嬰へ長調
・ 成田 為三	浜辺の歌（1番、2番のみ）	へ長調	変イ長調	イ長調
・ 小松 耕輔	母	へ長調	変イ長調	イ長調
・ 平井康三郎	平城山	ト短調	イ短調	
・ 平井康三郎	びいでびいで（繰り返しなし）	ト長調	イ長調	
・ 平井康三郎	ゆりかご	ニ長調	ホ長調	
・ 中田 喜直	むこうむこう	変ホ長調	へ長調	
・ 中田 喜直	風の子供	変ニ長調	ニ長調	

[B] 自由曲 [A] 課題曲 1. 2. に記載された以外の1曲を演奏する（5分以内の曲、原語、暗譜）。5分を超えた場合は演奏の途中でカットすることがある。伴奏楽譜を出願書類とともに提出すること。自由曲で伴奏者に特別な指示（ブレス等）が必要な場合は赤で記入可。

2. 副科ピアノ

次の曲の中から1曲を選び演奏する（暗譜の必要なし、繰り返しなし）。
ただし、長い場合はカットすることがある。

- | | |
|-----------------|--|
| 1. J. S. Bach | インヴェンションより1曲、またはシンフォニアより1曲 |
| 2. Kuhlau | ソナチネ Op.20-No. 1、2、3 Op.55-No. 1、2、3の中から第1楽章 |
| 3. Clementi | ソナチネ Op.36-No. 1、2、3、4、5、6の中から第1楽章 |
| 4. Dussek | ソナチネ Op.20-No. 1 第1楽章 |
| 5. Haydn | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 6. W. A. Mozart | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 7. Beethoven | ソナタ Op.2-1からOp.79までの第1楽章または終楽章 |

[ヴィルトゥオーゾコース]

次の[A][B][C]の指示に従って演奏する（暗譜）。本学で選任した者が伴奏をする。

なお、[A][B][C]とも伴奏楽譜を出願書類とともに提出すること。

- [A] 課題曲** 下記の作曲家の中から異なる作曲家の曲を2曲準備し、その中から当日試験場で指定された1曲を演奏する。歌曲に限る。調性は自由とする。ただし、声乐コースの課題曲として記載されているすべての曲および自由曲として選んだ曲を除く。

Händel, Haydn, W. A. Mozart, Schubert, Mendelssohn, Schumann, Brahms, Wolf, Strauss, Monteverdi, A. Scarlatti, Gasparini, Vivaldi, Pergolesi, Rossini, Donizetti, Bellini, Verdi, Tosti, Donaudy, Respighi, Cimara, Lully, Fauré, Debussy, Tchaikovsky, Rachmaninoff

- [B] 課題曲** 下記の作曲家の中から異なる作曲家の曲を2曲準備し、その中から当日試験場で指定された1曲を演奏する。歌曲に限る。調性は自由とする。ただし、声乐コースの課題曲として記載されているすべての曲および自由曲として選んだ曲を除く。

瀧 廉太郎、小松耕輔、山田耕筰、信時 潔、弘田竜太郎、成田為三、高田三郎、平井康三郎、中田喜直、別宮貞雄、團 伊玖磨、小林秀雄、木下牧子

- [C] 自由曲** 7分以内のオペラ、コンサートアリア、オラトリオから1曲を演奏する。
ただし、声乐コースの課題曲として記載されているすべての曲および自由曲として選んだ曲を除く。



音楽総合学科

オープンメジャーシステム

下表にて各入学者選抜区分に課せられている試験科目を確認し、該当する試験科目を漏れなく受験してください。

入学者選抜区分	試験科目						
	楽典	外国語	面接	書類審査	課題小論文	口頭試問	実技
総合型選抜 (第1回・第2回・第3回・第4回)	—	—	○	○	○	○	—
学校推薦型選抜(指定校)	○	—	○	—	○	○	—
一般選抜(A日程・B日程)	○	○	○	—	○	○	○

楽典 (50分)

- * 学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除となります。
- * 受験講習会において、楽典実力認定試験に合格した場合は免除となります。

外国語 (50分) 英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択。

- * 「外国語」のうち「英語」については、本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テストの成績を利用するかの内いずれかを出願時に選択できます。
なお、大学入学共通テストの成績を利用する場合は、リーディングとリスニングの成績とします。
- * 「外国語」のうち「ドイツ語」および「フランス語」については、本学独自の試験を行いませんので、大学入学共通テストの成績を利用することになります。

面接

- * 総合型選抜においては、音楽を中心とした学修や研究に対する資質を測る面接となります。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、特に準備の必要はありません。

書類審査

- * 総合型選抜において、出願時に提出する書類にて審査します。

課題小論文 (50分)

- * すべての選抜ともに芸術文化全般に関する小論文を課します。

口頭試問

- * 総合型選抜においては、出願時に提出する「芸術文化活動の成果報告書」、上記「課題小論文」および芸術文化全般に関する事柄について試問します。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、上記「課題小論文」および芸術文化全般に関する基本的な事柄について試問します。

実 技 (器楽、声楽)

器楽または声楽のいずれかを演奏する。

なお、器楽については、ピアノ、オルガン、管楽器、打楽器、弦楽器の中から1つの楽器を選び演奏する。
器楽、声楽、いずれの場合も暗譜の必要なし。

【器楽】

ピアノ ————— 次の曲の中から1曲を選び演奏する(繰り返しなし)。

1. J. S. Bach インヴェンションより1曲、またはシンフォニアより1曲
2. Kuhlau ソナチネ Op.20-No. 1、2、3 Op.55-No. 1、2、3の中から第1楽章
3. Clementi ソナチネ Op.36-No. 1、2、3、4、5、6の中から第1楽章
4. Dussek ソナチネ Op.20-No. 1 第1楽章
5. Haydn ソナタ 第1楽章または終楽章
6. W. A. Mozart ソナタ 第1楽章または終楽章
7. Beethoven ソナタ Op.2-1から Op.79までの第1楽章または終楽章

オルガン、管楽器、打楽器、弦楽器 ————— 3分程度の任意の曲を演奏する(複数曲も可、伴奏なし)。

オルガン、フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ、マリimba、打楽器、ティンパニ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハーブ

【声楽】

演奏学科声楽コースの課題曲(21ページ **A** 課題曲 1. 2.)の中から1曲を演奏する(調性は指定の中から選ぶこと)。

作曲コース

下表にて各入学者選抜区分に課せられている試験科目を確認し、該当する試験科目を漏れなく受験してください。

入学者選抜区分	試験科目								
	楽典	外国語	面接	書類 審査	作品 提出	プレゼン テーション	専攻 課題	口頭 試問	実技
総合型選抜 (第1回・第2回・第3回・第4回)	—	—	○	○	○	○	—	—	—
学校推薦型選抜(指定校)	○	—	○	—	—	—	○	○	○
一般選抜(A日程・B日程)	○	○	○	—	—	—	○	○	○

楽典 (50分)

- * 学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除となります。
- * 受験講習会において、楽典実力認定試験に合格した場合は免除となります。

外国語 (50分) 英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択。

- * 「外国語」のうち「英語」については、本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テストの成績を利用するかのをいずれかを出願時に選択できます。
なお、大学入学共通テストの成績を利用する場合は、リーディングとリスニングの成績とします。
- * 「外国語」のうち「ドイツ語」および「フランス語」については、本学独自の試験を行いませんので、大学入学共通テストの成績を利用することになります。

面接

- * 総合型選抜においては、音楽を中心とした学修や研究に対する資質を測る面接となります。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、特に準備の必要はありません。

書類審査

- * 総合型選抜において、出願時に提出する書類にて審査します。

作品提出

- * 出願時に自作品(楽譜または音源(オーディオCD))および解説(200字程度、書式は自由、手書きでもよい)を提出してください。

プレゼンテーション

- * 自作品もしくは編曲作品(提出作品以外でも可)についてのプレゼンテーションとなります。
自演やパソコンなどの使用も認めます。ただし、ピアノ以外の楽器やパソコンを使用する場合は出願者本人が持参するものとし、その楽器名や必要なパソコンの環境を任意の用紙に記入し、出願時に提出してください。持参するもの等がない場合も「持参するものはなし」と記入し、提出してください。
楽器の種類によっては使用不可となる場合もあります(時間はパソコン機材のセッティングなども含めて最大20分)。
なお、プレゼンテーションの内容についての質疑応答も行います(10分程度)。

専攻課題

次の1. 2. 3. 4. より一つを選択する。

1. 和声 ソプラノ課題またはバス課題（2時間）。

和声課題 解答例

Moderato assai

The musical score for 'Moderato assai' is presented in three systems. The first system (measures 1-4) features a melody in the right hand with a dynamic marking of *mf* and a bass line in the left hand. The second system (measures 5-8) begins with a dynamic marking of *p* and includes the instruction *poco a poco cresc.* leading to a dynamic of *f*. The third system (measures 9-12) shows a dynamic of *mp* in the right hand and *f* in the left hand, concluding with a dynamic of *mp*.

2. 作曲 与えられた動機による任意の形式のピアノ曲を作る（3時間）。

出題動機例

The musical motif is written on a single staff in 3/4 time, consisting of the following notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F4, E4, D4.

解答楽曲例

The musical score for the composition example is in 3/4 time. The first system, titled 'Tempo di minuetto', features a melody in the right hand with a dynamic marking of *mf* and a bass line in the left hand. The second system, titled 'Andante', features a melody in the right hand with a dynamic marking of *mp* and a bass line in the left hand.



3. 作品提出 出願時に、自作品の楽譜とその解説（200字程度）を提出する。
作品の形態（器楽曲、声楽曲）は自由。
4. 音源提出 出願時に、自作品の録音（オーディオ CD）とその解説（200字程度）を提出する。
作品の形態（器楽曲、声楽曲）は自由。

口頭試問

「専攻課題」に関する質問が中心となる。

なお、口頭試問の時間は、

専攻課題 1. 2. を選択した者は 20分

専攻課題 3. 4. を選択した者は 30分

とする。

実 技（ピアノ）

* 学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除となります。

次の曲の中から1曲を選び演奏する（暗譜の必要なし、繰り返しなし）。

1. J. S. Bach 平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻（フーガのみ）
2. Haydn ソナタ 第1楽章または終楽章
3. W. A. Mozart ソナタ 第1楽章または終楽章
4. Beethoven ソナタ Op.2-1からOp.79までの第1楽章または終楽章
ただし、Op.27-2の第1楽章は除く。

音楽学コース

下表にて各入学者選抜区分に課せられている試験科目を確認し、該当する試験科目を漏れなく受験してください。

入学者選抜区分	試験科目							
	楽典	外国語	面接	書類審査	課題小論文	口頭試問	論文提出	実技
総合型選抜 (第1回・第2回・第3回・第4回)	—	—	○	○	○	○	○	—
学校推薦型選抜(指定校)	○	—	○	—	○	○	—	—
一般選抜(A日程・B日程)	○	○	○	—	○	○	—	○

楽典 (50分)

- * 学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除となります。
- * 受験講習会において、楽典実力認定試験に合格した場合は免除となります。

外国語 (50分) 英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択。

- * 「外国語」のうち「英語」については、本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テストの成績を利用するかのをいずれかを出願時に選択できます。
なお、大学入学共通テストの成績を利用する場合は、リーディングとリスニングの成績とします。
- * 「外国語」のうち「ドイツ語」および「フランス語」については、本学独自の試験を行いませんので、大学入学共通テストの成績を利用することになります。

面接

- * 総合型選抜においては、音楽を中心とした学修や研究に対する資質を測る面接となります。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、特に準備の必要はありません。

書類審査

- * 総合型選抜において、出願時に提出する書類にて審査します。

課題小論文 (90分)

- * 総合型選抜においては、音楽と芸術文化全般に関する小論文を課します。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、音楽を主題とする小論文を課し、文章表現力・論理的思考力を判定します。

口頭試問

- * 総合型選抜においては、出願時に提出する「音楽研究レポート」、上記「課題小論文」および芸術文化全般に関する事柄について試問します。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、上記「課題小論文」および音楽全般に関する基本的な事柄について試問します。

論文提出

- * 音楽研究レポート（音楽について調べたり考えたりしたこと）を出願時に提出してください。なお、関連する参考資料があれば、そのコピーを提出してください（提出は任意）。
字数の指定はありませんが、本学所定の様式（A4サイズ）におさまるように記入してください（裏面も記入可）。

実 技 (器楽、声楽)

器楽または声楽のいずれかを演奏する。

なお、器楽については、ピアノ、オルガン、管楽器、打楽器、弦楽器の中から1つの楽器を選び演奏する。器楽、声楽、いずれの場合も暗譜の必要なし。

【器楽】

ピアノ ————— 次の曲の中から1曲を選び演奏する(繰り返しなし)。

1. J. S. Bach インヴェンションより1曲、またはシンフォニアより1曲
2. Kuhlau ソナチネ Op.20-No. 1、2、3 Op.55-No. 1、2、3の中から第1楽章
3. Clementi ソナチネ Op.36-No. 1、2、3、4、5、6の中から第1楽章
4. Dussek ソナチネ Op.20-No. 1 第1楽章
5. Haydn ソナタ 第1楽章または終楽章
6. W. A. Mozart ソナタ 第1楽章または終楽章
7. Beethoven ソナタ Op.2-1から Op.79までの第1楽章または終楽章

オルガン、管楽器、打楽器、弦楽器 ————— 3分程度の任意の曲を演奏する(複数曲も可、伴奏なし)。

オルガン、フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ、マリimba、打楽器、ティンパニ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ

【声楽】

演奏学科声楽コースの課題曲(21ページ **A** 課題曲 1. 2.)の中から1曲を演奏する(調性は指定の中から選ぶこと)。

音楽教育コース

下表にて各入学者選抜区分に課せられている試験科目を確認し、該当する試験科目を漏れなく受験してください。

入学者選抜区分	試験科目							
	楽典	外国語	面接	書類審査	課題 小論文	口頭試問	実技	副科ピアノ
総合型選抜 (第1回・第2回・第3回・第4回)	—	—	○	○	○	○	○	—
学校推薦型選抜(指定校)	○	—	○	—	○	○	○	—
一般選抜(A日程・B日程)	○	○	○	—	○	○	○	○

楽典 (50分)

- * 学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除となります。
- * 受験講習会において、楽典実力認定試験に合格した場合は免除となります。

外国語 (50分) 英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択。

- * 「外国語」のうち「英語」については、本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テストの成績を利用するかの内いずれかを出願時に選択できます。
なお、大学入学共通テストの成績を利用する場合は、リーディングとリスニングの成績とします。
- * 「外国語」のうち「ドイツ語」および「フランス語」については、本学独自の試験を行いませんので、大学入学共通テストの成績を利用することになります。

面接

- * 総合型選抜においては、これまでの音楽活動歴や入学後の学修の抱負等についての面接となります。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、特に準備の必要はありません。

書類審査

- * 総合型選抜において、出願時に提出する書類にて審査します。

課題小論文 (50分)

- * すべての選抜ともに教育または音楽教育に関する小論文を課し、主に内容的確さと構成力、並びに文章表現力を判定します。

口頭試問

- * 総合型選抜においては、上記「課題小論文」および音楽教育の基本的な事柄について試問、並びに高校在学時の音楽活動および大学入学後の抱負についてのスピーチとなります。
※ 高校在学時の音楽活動の内容は学校外のことでよいです。スピーチの時間は3分～4分とします。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、上記「課題小論文」および音楽教育の基本的な事柄について試問します。

■オーボエ

1. 実 技 次の[A][B][C]を受験すること。

- [A] 音 階 次に指定する長調、短調 各8つの調性の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
B dur, H dur, C dur, Des dur, D dur, Es dur, E dur, F dur, b moll, h moll, c moll, cis moll, d moll,
es moll, e moll, f moll (moll はすべて和声短音階で演奏する)
譜例のように2オクターブをタンギングで演奏する (暗譜)。



- [B] 課題曲 次の中から任意の1曲を選び演奏する。
Salviani Studi per Oboe Vol.2 C dur
第2番、第3番、第4番、第5番、第6番、第7番、第8番

- [C] 課題曲 次の中から任意の1曲を選び演奏する。
W. Ferling 48 Etüden 第17番、第25番、第33番
L. Wiedemann 45 Etüden für Oboe 第9番、第12番、第13番、第29番、第30番

2. 副科ピアノ 36ページを確認のこと。

■クラリネット

- B♭クラリネットが主であるが、Esクラリネット、Altoクラリネット、Bassクラリネットでも受験可能である。ただし、入学後はB♭クラリネットを中心にレッスンを行う。
- 音階と課題曲は上記の楽器すべてに共通。

1. 実 技 次の[A][B]両方を受験すること。

- [A] 音 階 調号が#・bそれぞれ3個までの長調および短調 (和声短音階、旋律短音階のどちらでもよい) の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
譜例のように長調はレガートで、短調はスタッカートで演奏する (暗譜)。



- [B] 課題曲 次のエチュードの中から1曲を選び演奏する (演奏箇所については、試験初日に掲示で指定する場合がある)。
C. Rose 32 Etudes

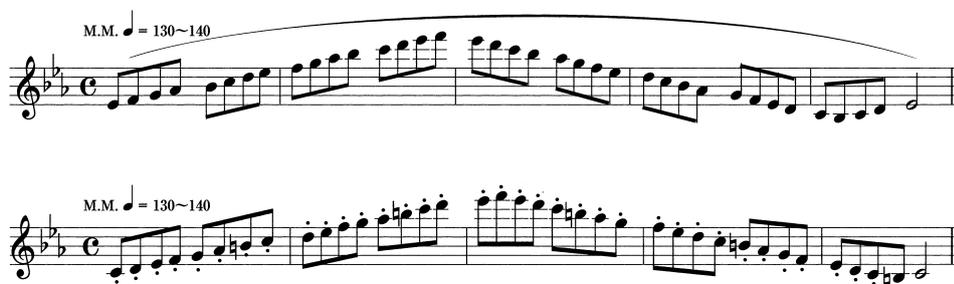
2. 副科ピアノ 36ページを確認のこと。

■サクソフォーン

- アルト・サクソフォーンが基本であるが、ソプラノ・サクソフォーン、テナー・サクソフォーン、バリトン・サクソフォーンのいずれの楽器でも受験可能である。ただし、入学後はアルト・サクソフォーンを中心にレッスンをを行う。
- 音階と課題曲は上記の楽器すべてに共通。

1. 実 技 次の[A][B]両方を受験すること。

- [A] 音 階 すべての長調および短調（和声短音階）の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
譜例のように長調はレガートで、短調はスタッカートで演奏する（暗譜）。



- [B] 課題曲 次のの中から1曲を選び演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示をする）。

F. W. Ferling Enseignement du Saxophone 48 Etudes (A. Leduc 版)

第5番、第6番、第11番、第12番、第17番、第18番

2. 副科ピアノ 36ページを確認のこと。

■ファゴット

1. 実 技 次の[A][B]両方を受験すること。

- [A] 音 階 すべての長調および短調（和声短音階）の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
譜例のように2オクターブを演奏する（暗譜）。



- [B] 課題曲 次の4曲の中から1曲を選び演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示をする）。

J. Weissenborn Fagottstudien Op.8 第2巻 (Peters 版)

第4番、第8番、第13番、第15番

2. 副科ピアノ 36ページを確認のこと。

■ホルン

1. 実 技 次の[A][B]両方を受験すること。

- [A] 音 階 次に指定する長調、短調 各4つの調性の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
As dur, A dur, B dur, C dur, as moll, a moll, b moll, c moll (すべて実音表記、moll はすべて和声短音階で演奏する)
譜例のように演奏する (特にレガート、スタッカートの必要なし。暗譜)。



- [B] 課題曲 次の2曲の中から1曲を選び演奏する (演奏箇所については、試験初日に掲示をする)。

E. Bozza En Irlande
W. A. Mozart Konzert Nr.3 Es dur K.447 第1楽章 (カデンツァなし)

2. 副科ピアノ 36ページを確認のこと。

■トランペット

1. 実 技 次の[A][B]両方を受験すること。

- [A] 音 階 次に指定する長調、短調 各6つの調性の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
F dur, Ges dur, G dur, As dur, A dur, B dur, f moll, ges moll, g moll, as moll, a moll, b moll (すべて実音表記、moll はすべて和声短音階で演奏する)
譜例のように2オクターブを演奏する (特にレガート、スタッカートの必要なし。暗譜)。
B♭管で演奏すること。



(この譜例は実音 F dur)

- [B] 課題曲 次の曲を演奏する。

G. F. Handel Aria con Variazioni Transcribed by R. Bernard Fitzgerald
Theme および Var. I

2. 副科ピアノ 36ページを確認のこと。

■トロンボーン (テナーで受験する者)

1. 実 技 次の[A][B]両方を受験すること。

- [A] 音 階 すべての長調および短調 (和声短音階) の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
譜例のように2オクターブを演奏する (特にレガート、スタッカートの必要なし。暗譜)。



- ㊸ 課題曲 次の2曲の中から1曲を選び演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示をする）。
- C. Kopprasch 60 Selected Studies for Trombone (C. Fischer 版)
第7番、第11番

2. 副科ピアノ 36ページを確認のこと。

■トロンボーン (バスで受験する者)

1. 実 技 次の㊸ ㊹両方を受験すること。

- ㊸ 音 階 すべての長調および短調（和声短音階）の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
譜例のように2オクターブを演奏する（特にレガート、スタッカートの必要なし。暗譜）。



- ㊹ 課題曲 次の2曲の中から1曲を選び演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示をする）。
- C. Kopprasch 60 Selected Studies for BB flat Tuba (R. King 版)
第7番、第11番

2. 副科ピアノ 36ページを確認のこと。

■ユーフォニアム

1. 実 技 次の㊸ ㊹両方を受験すること。

- ㊸ 音 階 次に指定する長調、短調 各6つの調性の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
F dur, Fis dur, G dur, As dur, A dur, B dur, f moll, fis moll, g moll, as moll, a moll, b moll（すべて実音表記、moll はすべて和声短音階で演奏する）
譜例のように2オクターブを演奏する（特にレガート、スタッカートの必要なし。暗譜）。



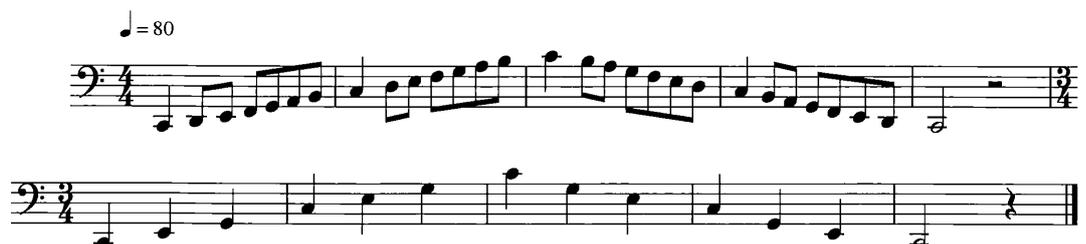
- ㊹ 課題曲 次の3曲の中から1曲を選び演奏する。
- J. Rochut Melodious Etudes for Trombone Book I
第3番、第4番、第5番

2. 副科ピアノ 36ページを確認のこと。

■チューバ

1. 実 技 次の㊸ ㊹両方を受験すること。

- ㊸ 音 階 次に指定する長調、短調 各7つの調性の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
F dur, G dur, A dur, B dur, C dur, D dur, Es dur, d moll, e moll, fis moll, g moll, a moll, h moll, c moll（すべて実音表記、moll はすべて和声短音階で演奏する）
譜例のように2オクターブを演奏する（特にレガート、スタッカートの必要なし。暗譜）。



㊀ 課題曲 次の2曲の中から1曲を選び演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示をする）。

M. Bordogni 43 Bel Canto Studies
第2番、第3番

2. 副科ピアノ 下記を確認のこと。

2. 副科ピアノ

次の曲の中から1曲を選び演奏する（暗譜の必要なし、繰り返しなし）。

ただし、長い場合はカットすることがある。

- | | |
|-----------------|--|
| 1. J. S. Bach | インヴェンションより1曲、またはシンフォニアより1曲 |
| 2. Kuhlau | ソナチネ Op.20-No. 1、2、3 Op.55-No. 1、2、3の中から第1楽章 |
| 3. Clementi | ソナチネ Op.36-No. 1、2、3、4、5、6の中から第1楽章 |
| 4. Dussek | ソナチネ Op.20-No. 1 第1楽章 |
| 5. Haydn | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 6. W. A. Mozart | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 7. Beethoven | ソナタ Op.2-1からOp.79までの第1楽章または終楽章 |

打楽器

すべての楽器とも音階は暗譜で演奏してください。課題曲は暗譜の必要はありません。特記された曲以外の版は自由です。

■ マリンバ

1. 実 技 次の㊀㊁㊂を受験すること。

㊀ 小太鼓 次のの中から当日試験場で指定する。響線を入れて演奏する。
小太鼓基本奏法「二つ打ち」
小太鼓基本奏法「五つ打ち」

㊁ 音 階 [マリンバ]

すべての長調および短調（和声短音階）の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。
譜例のように演奏する（暗譜）。

M.M. ♩ = 100-132

㊂ 課題曲 [マリンバ]

次の8曲の中から1曲を選び演奏する。マレットの選択はすべて自由。

- | | |
|----------------|--|
| J. S. Bach | Sonaten und Partiten für Violine Solo BWV 1001-1006 (Peters 版) |
| Sonata I より | Adagio (第13小節1拍目まで) |
| | Fuga Allegro (第36小節2拍目まで) |
| | Presto (第54小節まで。繰り返しなし) |
| Partita III より | Preludio (第66小節まで) |

- 三善 晃 組曲「会話」より
1. やさしいお話
 2. よかったね、あれ……を何回も
 3. いつまでも くやしい
 4. つじつまのあわない報告

2. 副科ピアノ 38ページを確認のこと。

■打楽器

1. 実 技 次の[A][B][C]を受験すること。

[A] 音 階 [マリンバ]

次の長調の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。

C dur, G dur, D dur, A dur, F dur, B dur, Es dur

譜例のように演奏する（暗譜）。



[B] 小太鼓 次のの中から当日試験場で指定する。響線を入れて演奏する。

小太鼓基本奏法「二つ打ち」

小太鼓基本奏法「五つ打ち」

[C] 課題曲 [小太鼓]

次の1. 2. 両方を受験すること（1. 2.の順で演奏する。演奏箇所については、試験初日に掲示をする）。

1. 次の4曲の中から1曲を選び演奏する（テンポの指定なし、繰り返しなし）。

W. F. Ludwig Collection (of) Drum Solos

Dedekii (D.S. あり)

Capt. Whiting's

The Guard of The Standard

Fancy $\frac{6}{8}$

2. 次の4曲の中から1曲を選び演奏する。

A. J. Cirone Portraits in rhythm (Belwin Mills 版)

第3番、第6番、第13番、第50番

2. 副科ピアノ 38ページを確認のこと。

■ティンパニ

1. 実 技 次の[A][B][C][D]を受験すること。

[A] 音 階 [マリンバ]

次の長調の中から、当日試験場で演奏する調を指定する。

C dur, G dur, D dur, F dur, B dur

譜例のように演奏する（暗譜）。



[B] 小太鼓 次のの中から当日試験場で指定する。響線を入れて演奏する。

小太鼓基本奏法「二つ打ち」

小太鼓基本奏法「五つ打ち」

[C] ティンパニ ティンパニのチューニング（当日ピアノで与えた音程を作ること）

ティンパニの基本奏法 ロール *pp* < *ff* > *pp*（約30秒）

㊦ 課題曲〔ティンパニ〕

次の7曲の中から2曲を選び記載順に演奏する（演奏箇所については、試験初日に掲示をする。
また、音程はピアノで与える）。

R. Hochrainer Etudes for Timpani Vol.1（Doblinger版）

第13番、第32番、第34番、第36番、第40番、第42番、第45番

2. 副科ピアノ 下記を確認のこと。

2. 副科ピアノ

次の曲の中から1曲を選び演奏する（暗譜の必要なし、繰り返しなし）。

ただし、長い場合はカットすることがある。

- | | |
|-----------------|--|
| 1. J. S. Bach | インヴェンションより1曲、またはシンフォニアより1曲 |
| 2. Kuhlau | ソナチネ Op.20-No. 1、2、3 Op.55-No. 1、2、3の中から第1楽章 |
| 3. Clementi | ソナチネ Op.36-No. 1、2、3、4、5、6の中から第1楽章 |
| 4. Dussek | ソナチネ Op.20-No. 1 第1楽章 |
| 5. Haydn | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 6. W. A. Mozart | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 7. Beethoven | ソナタ Op.2-1からOp.79までの第1楽章または終楽章 |

■ヴァイオリン

1. 実 技 次を受験すること。

任意に選択した1曲を演奏する。演奏時間は7分程度とする（暗譜、伴奏なし、繰り返しなし、時間を超えた場合はカットする）。

2. 副科ピアノ 40ページを確認のこと。

■ヴィオラ

1. 実 技 次を受験すること。

任意に選択した1曲を演奏する。演奏時間は7分程度とする（暗譜、伴奏なし、繰り返しなし、時間を超えた場合はカットする）。

2. 副科ピアノ 40ページを確認のこと。

■チェロ

1. 実 技 次を受験すること。

任意に選択した1曲を演奏する。演奏時間は5分～7分程度とする（暗譜、伴奏なし、繰り返しなし、時間を超えた場合はカットする）。

2. 副科ピアノ 40ページを確認のこと。

■コントラバス

1. 実 技 次を受験すること。

任意に選択した1曲を演奏する。演奏時間は5分～7分程度とする（暗譜の必要なし、伴奏なし、繰り返しなし、時間を超えた場合はカットする）。

2. 副科ピアノ 40ページを確認のこと。

■ハープ

1. 実 技 次を受験すること。

任意の独奏曲1曲を演奏する。演奏時間は7分程度とする（暗譜、繰り返しなし、時間を超えた場合はカットする）。

2. 副科ピアノ 40ページを確認のこと。

2. 副科ピアノ

次の曲の中から1曲を選び演奏する（暗譜の必要なし、繰り返しなし）。

ただし、長い場合はカットすることがある。

- | | |
|-----------------|--|
| 1. J. S. Bach | インヴェンションより1曲、またはシンフォニアより1曲 |
| 2. Kuhlau | ソナチネ Op.20-No. 1、2、3 Op.55-No. 1、2、3の中から第1楽章 |
| 3. Clementi | ソナチネ Op.36-No. 1、2、3、4、5、6の中から第1楽章 |
| 4. Dussek | ソナチネ Op.20-No. 1 第1楽章 |
| 5. Haydn | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 6. W. A. Mozart | ソナタ 第1楽章または終楽章 |
| 7. Beethoven | ソナタ Op.2-1からOp.79までの第1楽章または終楽章 |

1. 実 技

課題曲 次の1.および2.を1.2.の順に演奏すること。調性は指定の中から選ぶこと。本学で選任した者が伴奏をする。

1. 次の20曲の中から2曲を準備し、その中から当日試験場で指定された1曲を演奏する（原語、暗譜）。

・ Beethoven	Ich liebe dich	ホ長調	へ長調	ト長調	
・ Schubert	An die Musik	ハ長調	ニ長調		
・ Schubert	Frühlingsglaube	変ト長調	変イ長調		
・ Schumann	Die Lotosblume	変ホ長調	へ長調		
・ Rosa (Mancia)	Star vicino	ホ長調	ト長調	イ長調	変ロ長調
・ Rosa	Vado ben spesso cangiando loco	変イ長調	イ長調	変ロ長調	ハ長調
・ Caccini	Amor ch'attendi	ホ長調	ト長調	イ長調	
・ A. Scarlatti	Se tu della mia morte	ホ短調	へ短調	ト短調	
・ A. Scarlatti	Sento nel core	ニ短調	ホ短調	へ短調	ト短調
・ A. Scarlatti	Già il sole dal Gange	へ長調	ト長調	変イ長調	変ロ長調
・ A. Scarlatti	Le violette	へ長調	変イ長調	変ロ長調	ロ長調
・ Gasparini	Lasciar d'amarti	ニ短調	へ短調	ト短調	
・ Gasparini	Caro laccio	変ニ長調	変ホ長調	へ長調	
・ Caldara	Sebben, crudele	ハ短調	ニ短調	ホ短調	
・ Durante	Vergin, tutto amor	ロ短調	ハ短調	ニ短調	
・ Paisiello	Nel cor più non mi sento	変ホ長調	ホ長調	へ長調	ト長調
・ Giordani	Caro mio ben	ニ長調	変ホ長調	へ長調	
・ Bellini	Ma rendi pur contento	変ト長調	変イ長調		
・ Bellini	Vaga luna, che inargentì	変イ長調	ハ長調		
・ Tosti	Sogno	変イ長調	変ロ長調		

2. 次の11曲の中から1曲を選び演奏する（暗譜）。

・ 瀧 廉太郎	荒城の月（1番、2番のみ）	変ロ短調	ハ短調	ニ短調	
・ 山田 耕筈	この道（1番、2番のみ）	ニ長調	ホ長調	へ長調	
・ 信時 潔	北秋の	変ロ長調	ハ長調	ニ長調	
・ 信時 潔	行々子	ニ長調	ホ長調	嬰へ長調	
・ 成田 為三	浜辺の歌（1番、2番のみ）	へ長調	変イ長調	イ長調	
・ 小松 耕輔	母	へ長調	変イ長調	イ長調	
・ 平井康三郎	平城山	ト短調	イ短調		
・ 平井康三郎	びいでびいで（繰り返しなし）	ト長調	イ長調		
・ 平井康三郎	ゆりかご	ニ長調	ホ長調		
・ 中田 喜直	むこうむこう	変ホ長調	へ長調		
・ 中田 喜直	風の子供	変ニ長調	ニ長調		

2. 副科ピアノ

次の曲の中から1曲を選び演奏する（暗譜の必要なし、繰り返しなし）。

ただし、長い場合はカットすることがある。

1. J. S. Bach インヴェンションより1曲、またはシンフォニアより1曲
2. Kuhlau ソナチネ Op.20-No. 1、2、3 Op.55-No. 1、2、3の中から第1楽章
3. Clementi ソナチネ Op.36-No. 1、2、3、4、5、6の中から第1楽章
4. Dussek ソナチネ Op.20-No. 1 第1楽章
5. Haydn ソナタ 第1楽章または終楽章
6. W. A. Mozart ソナタ 第1楽章または終楽章
7. Beethoven ソナタ Op.2-1から Op.79までの第1楽章または終楽章

アートマネジメントコース

下表にて各入学者選抜区分に課せられている試験科目を確認し、該当する試験科目を漏れなく受験してください。

入学者選抜区分	試験科目						
	楽典	外国語	面接	書類審査	課題小論文	口頭試問	実技
総合型選抜 (第1回・第2回・第3回・第4回)	—	—	○	○	○	○	—
学校推薦型選抜(指定校)	○	—	○	—	○	○	—
一般選抜(A日程・B日程)	○	○	○	—	○	○	○

楽典 (50分)

- * 学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除となります。
- * 受験講習会において、楽典実力認定試験に合格した場合は免除となります。

外国語 (50分) 英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択。

- * 「外国語」のうち「英語」については、本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テストの成績を利用するかのをいずれかを出願時に選択できます。
なお、大学入学共通テストの成績を利用する場合は、リーディングとリスニングの成績とします。
- * 「外国語」のうち「ドイツ語」および「フランス語」については、本学独自の試験を行いませんので、大学入学共通テストの成績を利用することになります。

面接

- * 総合型選抜においては、音楽を中心とした学修や研究に対する資質を測る面接となります。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、特に準備の必要はありません。

書類審査

- * 総合型選抜において、出願時に提出する書類にて審査します。

課題小論文 (50分)

- * すべての選抜ともに芸術文化全般に関する小論文を課します。

口頭試問

- * 総合型選抜においては、出願時に提出する「芸術文化活動の成果報告書」、上記「課題小論文」および芸術文化全般に関する事柄について試問します。
- * 学校推薦型選抜、一般選抜においては、上記「課題小論文」および芸術文化全般に関する基本的な事柄について試問します。

実 技 (器楽、声楽)

器楽または声楽のいずれかを演奏する。

なお、器楽については、ピアノ、オルガン、管楽器、打楽器、弦楽器の中から1つの楽器を選び演奏する。器楽、声楽、いずれの場合も暗譜の必要なし。

【器楽】

ピアノ ————— 次の曲の中から1曲を選び演奏する(繰り返しなし)。

1. J. S. Bach インヴェンションより1曲、またはシンフォニアより1曲
2. Kuhlau ソナチネ Op.20-No. 1、2、3 Op.55-No. 1、2、3の中から第1楽章
3. Clementi ソナチネ Op.36-No. 1、2、3、4、5、6の中から第1楽章
4. Dussek ソナチネ Op.20-No. 1 第1楽章
5. Haydn ソナタ 第1楽章または終楽章
6. W. A. Mozart ソナタ 第1楽章または終楽章
7. Beethoven ソナタ Op.2-1から Op.79までの第1楽章または終楽章

オルガン、管楽器、打楽器、弦楽器 ————— 3分程度の任意の曲を演奏する(複数曲も可、伴奏なし)。

オルガン、フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ、マリimba、打楽器、ティンパニ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ

【声楽】

演奏学科声楽コースの課題曲(21ページ **A** 課題曲 1. 2.)の中から1曲を演奏する(調性は指定の中から選ぶこと)。



入学者選抜について

入学者選抜日程

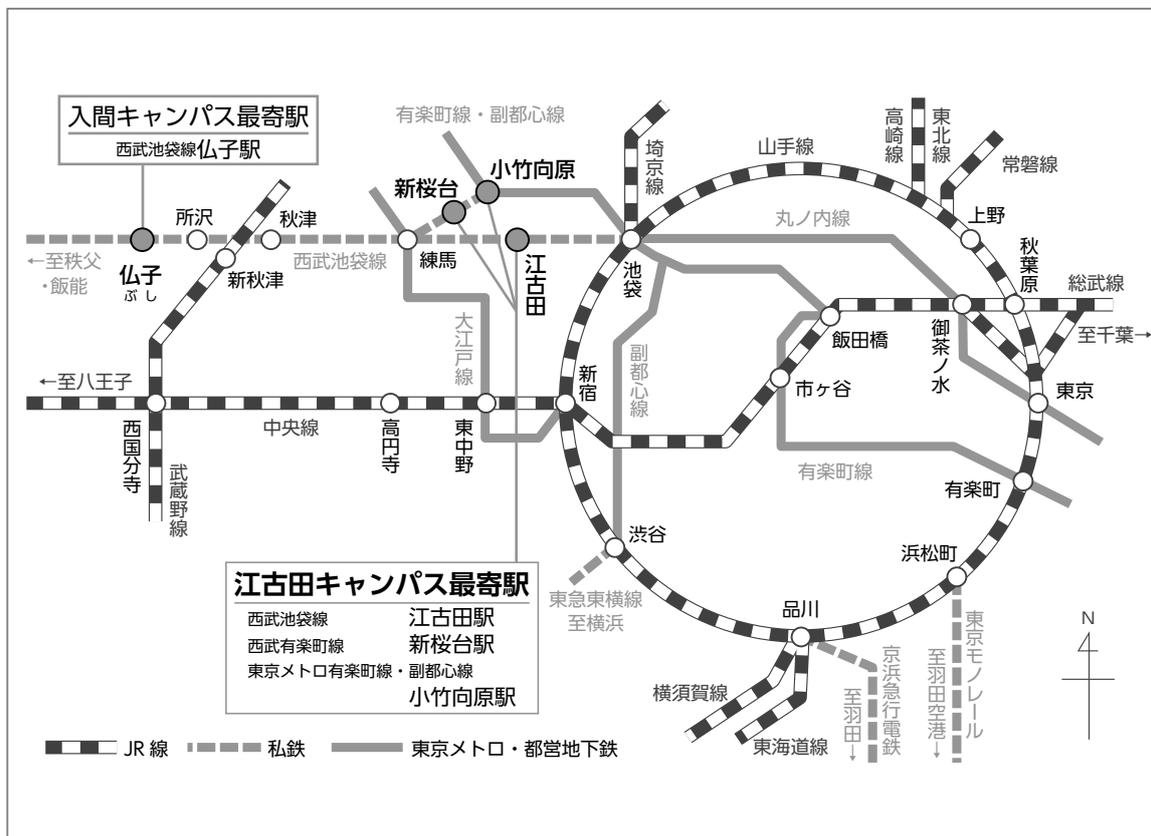
入学者選抜日程は次のとおりです。詳細については、各入学者選抜要項で確認してください。

入学者選抜区分		試験日程	試験会場
総合型選抜	第1回	2025年9月27日(土)・28日(日)	武蔵野音楽大学 江古田キャンパス
	第2回	2025年10月25日(土)・26日(日)	
	第3回	2025年12月13日(土)・14日(日)	
	第4回	2026年3月17日(火)・18日(水)	
学校推薦型選抜(指定校)		2025年11月22日(土)・23日(日・祝)	
一般選抜	A日程	2026年2月18日(水)～21日(土)	
	B日程	2026年3月5日(木)～7日(土)	

2026年度音楽学部第1年次入学者選抜要項の請求について

要項送付をご希望の方は、本学ウェブサイト内の「資料請求フォーム」からお申し込みいただくか、広報室へお電話にてご請求ください。なお、学校推薦型選抜（指定校）入学者選抜要項は、本学が指定する高等学校へ送付します。

交通案内



入学者選抜に関する主な問い合わせ先

問い合わせ先	問い合わせ内容	電話番号
入学者選抜事務室	入学者選抜全般について	03-3992-1119
広報室	入学者選抜要項請求について	03-3992-1125

武蔵野音楽大学

MUSASHINO ACADEMIA MUSICAE

江古田キャンパス 〒176-8521 東京都練馬区羽沢1-13-1

武蔵野音楽大学ウェブサイト <https://www.musashino-music.ac.jp/>

